


つとまなぶむすぶ



よろこび

2018年6月号(No.17)

CONTENTS

- 2 第22回鹿嶋市美術展覧会
- 2 施設紹介 ようこそまなびの杜
「多目的室」
- 3 しみせん市民センのひろば ほか
- 3 地域レポート・まちづくり探検隊
「波野SR体操教室」
(※SR=シルバーリハビリ)
- 4 INTERVIEW ROOM・きらり★まちづくり
やたがわ たかし
「鹿嶋市文化協会会長 谷田川 卓さん」



かしま灘楽習塾
「お茶の間の気象教室」



前結び教室 戸頃伸枝



鹿嶋市まちづくり研修会



かしま灘楽習塾
「スポーツ吹矢健康教室」



かしま灘楽習塾
「季節を楽しむプリザーブドフラワー」



かしま灘楽習塾
「季節を楽しむプリザーブドフラワー」



かしま灘楽習塾
「エンジョイ♡ハワイアンフラ」



鹿嶋市まちづくり研修会



カザプランカ



リコーダーアンサンブルドルチェ



かしま灘楽習塾
「初めの一歩☆クラブバンド講座」



ジッパーズ

第22回 鹿嶋市美術展覧会



▲昨年の展示会場の様子

絵画や陶芸など、日頃様々な創作活動を行っている市民の方々の作品を公募し、展示することで、より一層の創作意欲の向上と芸術文化の啓発・普及を目的として行われる展覧会です。



昨年も絵画・書道・写真・工芸の4部門で多数の作品が展示されました。

会場へ足を運び鹿嶋の芸術文化にふれてみませんか。

日程 6月26日(火)～7月1日(日)
9:30～17:30
※最終日は16:00終了

部門 絵画／書／写真／工芸

会場 鹿嶋市まちづくり
市民センター体育館

【問合せ】鹿嶋市文化協会事務局 TEL090-5528-6297
鹿嶋市まちづくり市民センター TEL83-1551

～まちづくり市民センターの館内をシリーズで紹介～



ようこそ! まなびの杜 (vol.13) 「多目的室1」

ダンス系や音楽系の活動に人気のある部屋です。ダンス系以外では簡易防音設備があるので、ドラムや管楽器など大音量の楽器練習も利用可能です。

その他ピアノを囲んでコーラスの練習など、他のダンス系の部屋に比べて利用頻度が高くなっています。事前予約は5名以上でお願いしていますが、利用する当日に部屋が空いていれば1名でも利用できます。市民センター事務室までお問い合わせください。

<多目的室1 データファイル>

- 【場 所】 B棟2階
- 【面 積】 123㎡
- 【収 容 人 数】 50人
- 【設 備】 西壁面鏡張り・フローリング・簡易防音・ホワイトボード
- 【備 品】 グランドピアノ1台・音響セット・モニター
- 【施設の予約】 利用日の前月の1日から予約可能
- 【利用料金】 市内在住・在勤・在学者は無料。但し、生涯学習活動ではない場合などは有料(2時間まで1,640円、2時間以降1時間毎に820円加算)となります。



▲入口から見た室内。正面が西壁面鏡張り。使用後はカーテンを引いておく。



▲グランドピアノ



▲音響セット(ホワイトボード右下)モニター(ホワイトボード上部両脇)

利用してます!!
市民センの **ひろば**



写学会
秋田 晴夫さん(荒井)

市内在住の写真の好きな人達6人で会を結成し、今年で6年目になります。年1回の作品展を市民センターのギャラリーで開催しております。写真に興味のある方、一緒にやってみませんか?



和気あいあいと楽しく、クラフトバンドを基本から勉強しています。教室に備え付けの折畳み式テーブルが作業し易くて助かっています。
かしま灘楽習塾
「初めの一歩☆クラフトバンド講座」講師
栗山 美佐子さん(榎木)



鹿嶋市歴史文化連盟代表
スナミ ヨシタカ
角南 好彦さん(宮中)

鹿嶋にある沢山の素晴らしい文化財を保護・調査研究が当連盟の目的です。同時に会員皆で東京や茨城の美術館・博物館で美術品鑑賞を楽しんでいます。

地域レポート



**まちづくり
探検隊 (vol.17)**

**「笑いが継続と元気の泉」
波野SR体操教室**



▲指導士の西さん(左)と世話人の久坂さん(右)

波野公民館を会場に、平成27年8月から8回コースで開催された、鹿嶋市主催のシルバーリハビリ体操教室の受講生を中心に、平成27年11月から自主サークル活動として活動が継続されています。

毎週金曜日に15人の会員でスタートした自主活動も、現在は29人に増加し、会場の関係もあるため、「満員状態」の活況振りを見せています。

教室の世話人を務める久坂経美(くさかのぶよし)さんは、「体操を始めたら膝の痛みも取れ、体全体の動きがスムーズになりました。指導士の話術に思わず笑顔がこぼれ、楽しい雰囲気の中であっという間に1時間30分が過ぎてしまいます。続けていると、体の変化が実感できることは励みになりますね。それになんといっても皆さんと一緒にやると楽しいし、新しい友だちもできました。」と話されました。

会則の最初に、老後を健康に過ごす3原則と言われるのが、①行くところがある。②会う人がいる。③することがある。と掲げられています。久坂さんも「おもいきり笑える場所になっているし、気持ちも晴れますよ。」と、定期的な活動の重要性を話されます。サークルの平均年齢は60歳代後半?だそうで、最高齢は78歳。会員は28人が女性で、男性は久坂さんだけが少し残念なことだとか。

サークルの指導も勤める鹿嶋市の指導士会会長・前田洋一さんは、「この体操は、県理学療法士会でも高い評価を得ています。今後は各自治会の集会所などでの活動を広めていくことが大切。協力したい」と話されていました。



▲笑顔で体操を楽しむみなさん



▲指導士会会長の前田さんも参加して(右手前)

掲 示 板

**オリンピック・
パラリンピック
紹介コーナーを設置**

まちづくり市民センターの玄関正面に、東京2020オリンピック・パラリンピックを紹介するコーナーを設置しました。

『スポーツには世界と未来を変える力がある』といった大会ビジョンの紹介や、大会に関する情報を提供していきます。

現在は、大会情報に加えて、市内の小中学生による「平成29年度オリンピック標語コンクール受賞作品」を展示紹介していますので、この機会にぜひご覧ください。

また、市民の皆さんにも参加していただく、「オリンピックカウントダウンボード」も掲示していきます。



きらり★まちづくり(vol.17)

「文化の薫り漂うまち」 鹿嶋をめざして

鹿嶋市文化協会会長
鹿嶋市美術連盟会長

谷田川 卓さん (沼尾)



文化協会の活動

美術、茶華道、舞踊、ダンス、音楽、文藝、歌謡曲愛好、手芸、歴史文化、着装などの、10連盟が加盟しており、会員数は約1,100名。3月の文化フェスティバル、6月の市美術展を主催し、その他、10月の芸術祭など市の関連事業への参加・支援、各連盟の独自活動などを行い、市民の文化活動を牽引する組織として活動を展開しています。

3月に行う文化フェスティバルオープニングセレモニーは、美術関係だけではなく部門を越えた会員同志の交流の機会となっており、有意義な時間を過ごす事業となっています。

地域貢献活動も大切に

文化協会としては、地域貢献事業にも取り組んでいます。平成23年の東日本大震災の時は、その年の第15回鹿嶋市美術展覧会開催に合わせて震災復興支援チャリティ作品展を同時開催し、鹿嶋市の復興支援に役立てていただきました。第20回鹿嶋市美術展覧会開催時には、熊本地震復興支援チャリティ作品展を開催しました。いずれも作家には無償で作品を出品していただきましたが、こうし

た活動を今後も続けながら、地域貢献活動に対する理解を協会として深めていきたいと考えています。

私自身も、これまでに文化財愛護カルタの挿画や松尾芭蕉鹿島詣300年記念色紙版画担当、塚原ト伝秘剣生誕500年記念色紙版画集刊行など、地域の歴史文化にかかわる活動もしてきました。これまで約80点位制作してきた市美術展や文化フェスティバルなどのポスターは、今後もボランティア活動として続けますよ(笑)。

鹿嶋の美術活動と文化協会

鹿嶋の美術活動の基礎は勤労者美術展によって創られてきたという思いがあります。確か23回ほど開催されたと記憶していますが、作家たちが本気で創作活動に取り組み、質の高い展覧会の成功が大きな役割を果たしてきました。そのお陰もあって、作家が成長し、今でも鹿嶋のレベルは高いと思いますよ。

そしてもう一つ、私も立ち上げに参画しましたが、絵画、書道、写真の部門で開催されてきた鹿嶋郡美術展覧会は、鹿嶋市だけではなくこの地域の活動を支えてきたと思います。平成の町村合併が進んだため現在は開催されていませんが、当時の鹿島

郡7町村持ち回りでの開催は、各町村が受け皿となる組織作りを進め、文化協会が設立されていく契機にもなりましたね。

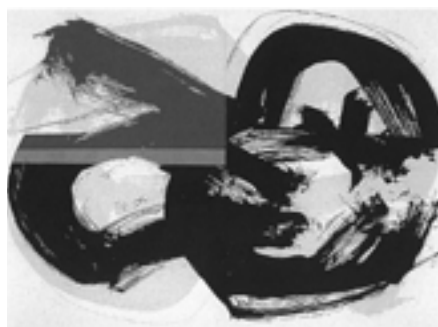
2020年オリンピックの 成功に向けて

鹿嶋でも開催されるオリンピックの機運を盛り上げ、成功させるため、鹿嶋市オリパラ推進協議会の一員である文化協会としても、機運醸成時と大会開催時の取組みについて各加盟連盟で具体的に検討していただいています。例えば、美術連盟では「スポーツ美術展」の開催。舞踊連盟では各種イベントでの五輪音頭の披露や学校などへ出向いての振り付け指導。茶華道連盟では野外に生け花の大作(長さ30m・高さ3m)の作成や、抹茶のサービスなど。手芸連盟では、和を意識した素材を使用した手作り体験や、会員作成の小物を記念に配布することなどが検討されています。また、市美術展や文化フェスティバルなどのポスターデザインもスポーツをイメージしたものにしていきたいと考えています。

これからも文化協会の各連盟で検討を重ねていただき、文化の薫り漂うまちづくりに取り組み、オリンピックの成功と鹿嶋の文化活動を国内外に発信していきたいと考えています。



▲シルクスクリーン講座で指導中の谷田川先生



▲平成7年 第67回 新構造展内閣総理大臣賞

PROFILE

■やたがわたかし

鹿嶋市沼尾在住
美術団体(社)新構造社 副理事長
茨城県美術展覧会洋画部 参与
(社)日本美術家連盟会員
洋画研究 新創主宰